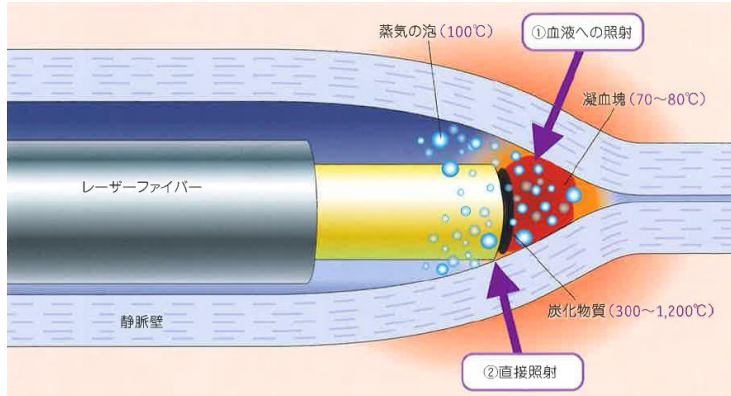


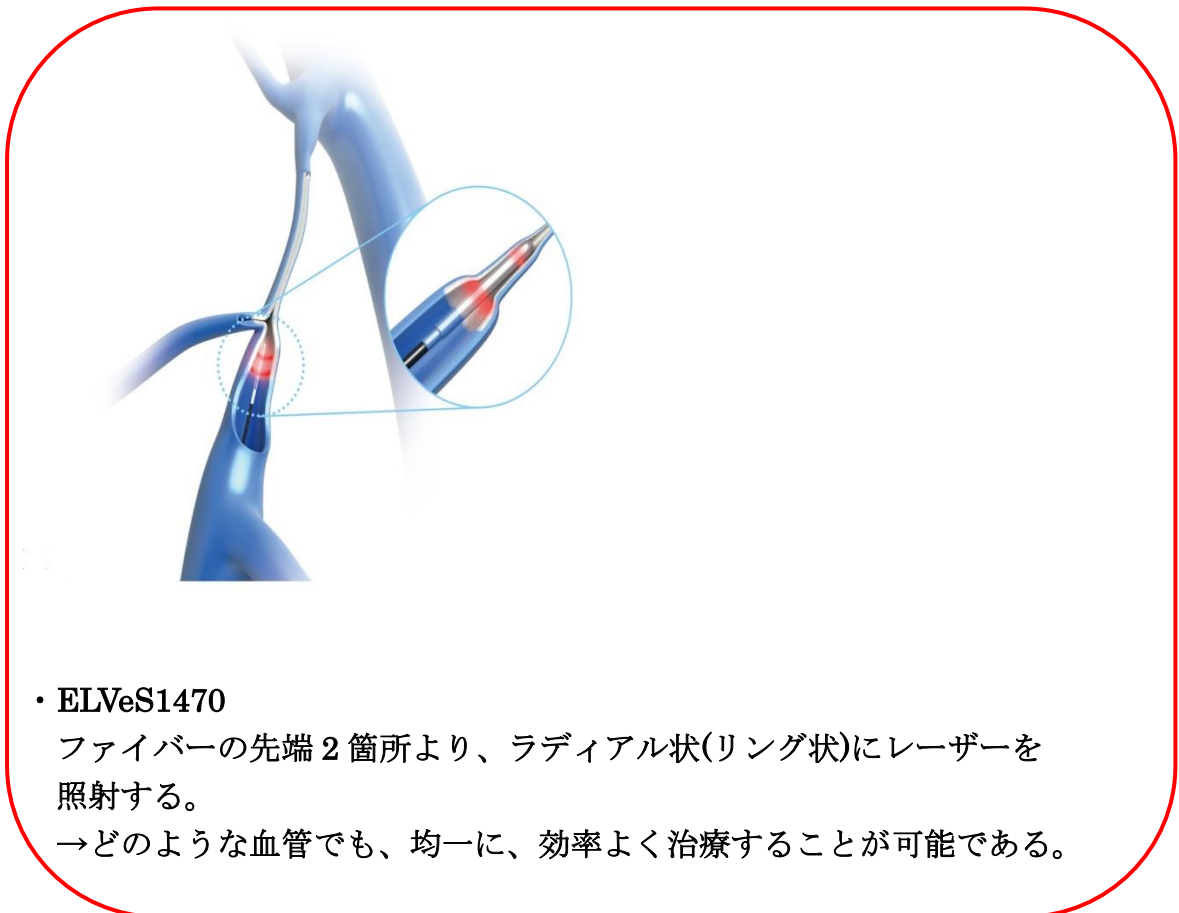
ELVeS レーザー(980)と ELVeS1470 の比較



・ ELVeS レーザー

ファイバー断面より、前方にレーザーを照射する。

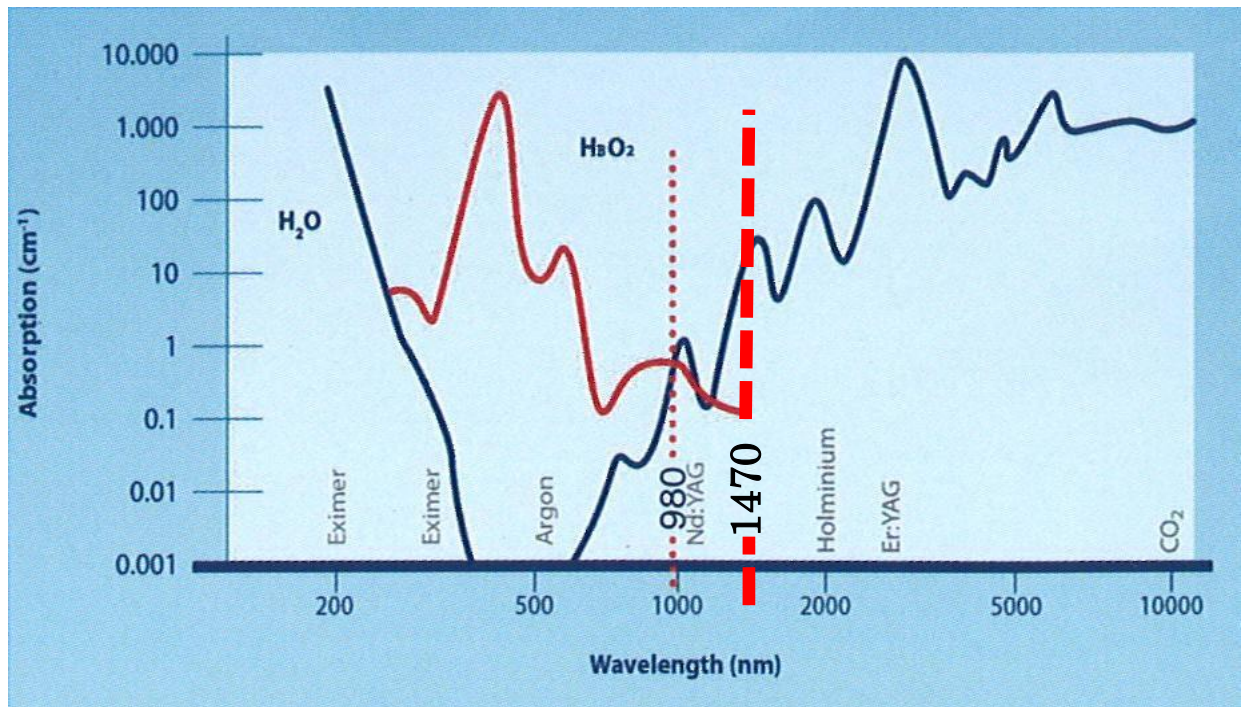
→蛇行の強い血管を治療する場合、焼きムラが出来る事がある。



・ ELVeS1470

ファイバーの先端 2 箇所より、ラディアル状(リング状)にレーザーを照射する。

→どのような血管でも、均一に、効率よく治療することが可能である。



・波長 980nm と 1470nm の違い

980nm は、水とヘモグロビンに対しての吸収率が同等である。
 よって、血液がないと焼灼が出来ない。

1470nm は、特異性として水に対しての吸収率が高く、静脈壁に含まれる水分に強く吸収されるため、エネルギーが分散せず、効率よく熱が発生し、静脈壁の強い収縮を起こす。

焼灼に血液を必要とせず、レーザーの浸透距離も短いため、穿孔が起こりにくく、術後の皮下出血・疼痛が起こりにくくなっている。